

2014伝承ホール寺子屋
古典の日公演

牙在 楽木

2014年11月1日(土)
午後3時開演(午後2時30分開場)
渋谷区文化総合センター大和田
伝承ホール(6階)

出演：雅楽道友会
司会進行：鈴木英一(伝承ホール寺子屋プロデューサー)

全席指定：3,000円(高校生以下1,000円) [税込]
9/15(月祝)午前10時 チケット発売開始

 渋谷区民先行優待販売 1,000円 [税込]
8/24(日)～9/14(日)10:00～17:00 文化総合センター大和田(3F)ホール事務室にて直接販売(電話予約不可)。なくなり次第販売終了。お席は選べません。区内在住、在勤、在学を証明できるものを持参。お1人様4枚まで。

【チケットお申込み・お問合せ】
渋谷区文化総合センター大和田(3F)ホール事務室
TEL.03-3464-3252(受付時間10:00～17:00)

主催：渋谷区 協賛：公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団

2014伝承ホール寺子屋
古典の日公演

雅楽

GAGAKU

渋谷区には伝統文化に興味を抱く区民がとても多く、区直営の伝承ホールを拠点に「伝承ホール寺子屋」が開講され、毎年公募により選ばれた約100人の区民が熱心に伝統芸能を学んでいます。これまで能楽・文楽・歌舞伎という世界遺産に認定された芸能を中心に学んできましたが、このたびの公開講座では、これらの芸能すべての淵源とも言える雅楽をお招きすることが叶いました。古代日本に渡来した雅楽には宮廷や神社での演奏が想起され、一般には関わりの浅い物との印象がありますが、その影響は我々の文化の深層にまで入り込んでいます。その証拠に我々が日常使用している「呂律が回らない」「二の舞を踏む」「二の句がつけられない」「塩梅」「甲高い」「乙な」「野暮」「やたら」「音頭」「楽屋」「打ち合わせ」……これら皆、雅楽から発生した日本語です。また年配の方の宴会ソングの定番「黒田節」、そしてもちろん国歌「君が代」も雅楽の旋律を有している曲です。近年、雅楽には単なる古典芸能ではない、現代音楽としての魅力を見出す環境も整ってきました。斯界の代表的な団体である雅楽道友会の皆さんの演奏により、たっぷり雅楽の魅力を味わって頂けるものと思います。

鈴木英一(伝承ホール寺子屋プロデューサー)

雅楽道友会 (ががくどうゆうかい)

昭和42年、元宮内庁楽部楽師故園廣教氏を中心に有志が集い、民間への雅楽の普及および技術向上を目的とし発足する。

会長となった園氏は後進の育成こそが天命であると悟り、志ある者を内弟子として育て、民間で初めての雅楽を専門職とする集団を作り上げるとともに数多くの指導者を世に送り出した。

現在も内弟子であった職員を中心に、恩師の名「広く教える」を旨に、正しい古典の伝承に励むことと会の名称である「雅の道の友」の集まりであり続けることを指針に、演奏活動や管楽器の製作を始め、会員育成、各地の雅楽団体への技術指導にも取り組む古典専門の雅楽集団である。

<http://www.gagaku.com>

演目

ひょうちやうのね とり
平調音取

①管絃

え てん らく
越天楽

②朗詠

か しん
嘉辰

③管絃

ばい ろ
陪臚

※楽器紹介等レクチャー付き

..... 休憩

④舞楽 左方

りやう おう
陵王

⑤舞楽 右方

き とく
貴徳

※都合により、出演者、演目等に変更のある場合がございます。(不可抗力により表記日時の公演を中止する
場合以外は、チケットの払い戻しは致しませんので、予めご了承ください)

※公演時間は2時間程度を予定しています。(途中休憩
がございます)

※客席への入退場につきましては、制限させていただく場
合がございます。

※未就学児からご入場いただけます。チケットをお求めく
ださい。(膝上鑑賞の乳幼児は除く)

未就学児のご入場については、周りのお客様へご配慮
くださいますようお願いいたします。

※場内での撮影・録音・飲食は固くお断りいたします。

※車椅子席はお問合せください。



渋谷区文化総合センター大和田

SHIBUYA CULTURAL CENTER OWADA

〒150-0031 渋谷区桜丘町23-21 <http://www.shibu-cul.jp>

アクセス1: 渋谷駅より徒歩5分

国道246号を越えてセルリアンタワーと渋谷インフォスターの間に位置します

アクセス2: 大和田シャトルバスまたはハチ公バス(夕やけこやけルート)にて
乗車時間約2分

バス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車

●お問合せ 渋谷区文化総合センター大和田 LB階 管理事務室
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21
TEL.03-3464-3381/FAX.03-3464-3406

